

平成 30 年度番組審議委員会

株式会社 信州ケーブルテレビジョン

■日時 平成 31 年 3 月 26 日 (火) 12:00~13:30

■会場 レストラン千曲野 (千曲市中)

■番組審議委員

(敬称略)

氏名	職業
岡田昭雄 (代理) 竹沢勉	千曲市長 千曲市情報政策課長
栗原 達	千曲商工会議所専務理事
鹿田敦己	信州千曲観光局事務局長
池田文子	戸倉上山田商工会女性部長
堀口 強	さらしなルネサンス事務局長
荻原祥子	湯上り美女連代表
山浦宏一	信州ケーブルテレビジョン専務取締役
塚田嘉次	信州ケーブルテレビジョン放送部長

■視聴番組

◎平成の歩み 30 年「平成かわら版特集」

内容：地域の出来事などを平成元年からニュースで振り返る特集番組 (平成 31 年 1 月～放送)

○意見交換・要望など

- ・若いころの知り合いがたくさん映っていてとても懐かしく感じた。地域の映像の積み重ねがあるということは CATV の強みだと思う。こうした縦軸に加え、企業やお店、団体といった横の広がりをも積み重ねた番組づくりにも期待する。
- ・いつもテレビで地域の様子がわかり改めて地域情報機関としての活動に感謝している。この地域には色々な文学・歴史的なものも多く造詣に深い人もいるので、四季折々を通じた「文学歴史散歩」的な番組をシリーズで紹介することができれば面白いと思う。
- ・自身が所属する団体の創立 20 周年を振り返る番組の放送もあり、知名度が上がってとても感謝している。
- ・戸倉上山田温泉夏祭りの中継はいつも楽しく観ている。祭りの運営は、人手が足りないという悩みもあり、舞台裏で活躍する人たちの思いや喜びなどにスポットを当てて紹介してもらえるとありがたい。
- ・CATV は、地域の総合生活ネットワーク産業に徹し、地域に埋もれている活動や生活情報、頑張っている人々たちをできるだけ多く紹介してほしい。地域に根差した番組作りは加入者の増加につながる手段にもなると思う。
- ・以前、子供や孫たちが学校行事でテレビに映るのを家族で楽しんでいた。今は、自分が撮影される側の立場となり戸惑っていますが、テレビに映ると多くの人たちから声をかけられたり電話をもらったりして CATV はとても身近に感じています。

以上